

《基本方針3 恵み豊かなかごしまの自然を次の世代へ引き継ぐまち（自然共生社会の構築）》

《基本目標1 鹿児島島の多様で豊かな自然を保全します》

【数値目標】

No.	項目	単位	現況値	目標値		関係課
			24年度	28年度	33年度	
10	森林蓄積量	千m ³	6,080	6,500	7,000	生産流通課

※ 森林蓄積量 = 森林を構成する立木の幹の部分の体積で、森林量の指標の一つ

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
1 鹿児島島の多様で豊かな自然を保全します	生物多様性地域戦略策定事業	生物多様性基本法に基づく生物多様性地域戦略の策定	地域戦略の骨子を作成した。	保全環境課
	自然保護事業	自然公園法に基づく許可申請等の受理及び県知事への送付業務	自然公園法に基づく許可申請の受理等を行った。 【受理件数：20件】	環境保全課
	国立公園桜島地区美化協会負担金	桜島地区の自然環境を清潔に保持するため、美化協会への負担金の支出	桜島の袴腰地区の美化清掃を実施。	観光振興課
	自然保護事業	生態系に影響を及ぼすマングースが喜入地域で発見されていることから、県が実施している調査等への協力を行う。	県と連携し、マングースの情報収集や広報啓発を行った。	環境保全課
	間伐実施事業	森林のもつ水源かん養機能などの高度発揮を図るため、森林組合等が行う間伐に要する経費に対し助成する。	間伐を行った森林組合等に対して補助金を交付した。 ○間伐面積：201.71ha ○補助金額：11,620千円	生産流通課
	万之瀬川流域森林造成対策事業	万之瀬川流域森林において、水源かん養機能の高度発揮を図るため、森林組合等が行う間伐等に要する経費に対し助成する。	間伐を行なった森林組合に対して補助金を交付した。 ○間伐面積：4.11ha ○補助金額：916千円	生産流通課
	甲突川・稲荷川流域水源の森整備事業	甲突川及び稲荷川流域森林において、水源かん養機能の高度発揮を図るため、森林組合等が行う間伐等に要する経費に対し助成する。	間伐を行った森林組合に対して補助金を交付した。 ○間伐面積：23.03ha ○補助金額：3,501千円	生産流通課

《基本方針3 恵み豊かなかごしまの自然を次の世代へ引き継ぐまち（自然共生社会の構築）》

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
1 鹿児島の多様で豊かな自然を保全します	市有林・分収林の保育作業	市有林・分収林において、水源かん養機能などの高度発揮を図るため、間伐等を行なう。	市有林において間伐を行った。 ○間伐面積21.51ha ○委託料15,814千円	生産流通課
	造林推進事業	造林を推進するため、造林用苗木の購入経費に対し助成する。	造林用苗木を購入し造林を行った実施主体に対し補助金を交付した。 ○苗木本数9,915本 ○補助金額454千円	生産流通課
	市民と協働の森林づくり事業	企業やボランティア団体が実施する森林活動に対して支援を行い、市民活動を中心に森林整備を図る。	○森林情報等を市民のひろば等に掲出し、森林所有者とボランティア団体との協定が締結された。 【協定数：1】 ○市民を対象にした森林・林業体験イベント「森であそぼう」を行った。 【参加者数：90名】	生産流通課
	特別天然記念物・北限のメヒルギ再生整備活用事業	国指定特別天然記念物「喜入のリュウキュウコウガイ産地」の保存管理	メヒルギ再生を図るため、文化庁調査官・メヒルギ再生委員会等の指導のもと、海水導水等を行い、生息地の環境改善を行った。	文化課

《基本方針3 恵み豊かなかごしまの自然を次の世代へ引き継ぐまち（自然共生社会の構築）》

《基本目標2 自然とふれあう場や機会を確保します》

【数値目標】

No.	項目	単位	現況値	目標値		関係課
			24年度	28年度	33年度	
11	自然遊歩道	箇所	7	8	9	環境保全課
12	グリーン・ツーリズム登録団体数	団体	34	38	43	グリーンツーリズム推進課

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
2 自然とふれあう場や機会を確保します	グリーン・ツーリズム推進事業	こどもたちに農作業体験を通して、農業に関する関心を高め、都市と農村との交流を深める。	農作業体験等を通じて都市と農村との交流を促進した。 ○農作業体験学習の支援 【実施地域：9地区】 ○棚田保全支援 【補助実績：30万円×1団体】	リグ ズリ ム推 進ツ 課
	観光農業公園交流体験事業	農業・自然・調理・環境の各種体験プログラムを実施するとともに、来園者同士の交流を促進する。	園内外の自然を活用した自然体験プログラムを実施した。 【自然体験プログラム実績】 実施数：16プログラム 体験者数：1,624人	リグ ズリ ム推 進ツ 課
	都市農村交流施設整備事業	松元地域の県茶業指導農場跡地を活用した都市農村交流施設の整備を進める	○都市農村交流施設整備等検討委員会開催 ○関係団体との協議 ○整備工事に着手	リグ ズリ ム推 進ツ 課
	甲突川リバーフェスティバル開催事業	甲突川を活用した参加体験型のイベントを開催することにより、川をはじめとする環境問題への関心を広く喚起する。	甲突川リバーフェスティバル 【年2回開催：7/29, 9/8】 甲突川を活用した参加体験型のイベントを開催した。	環 境 協 働 課
	各学校における農業体験学習の実施	総合的な学習の時間等で、米や野菜、果物栽培等を通じた食と農を考える体験学習を実施する。	総合的な学習の時間等で、地域の農法指導者等を講師として招へいし、米や野菜、果物栽培等を行った。収穫・製品作りを通じた食と農を考える体験学習を実施した。	学 校 教 育 課
	自然保護事業	赤水採石場跡地の活用	赤水採石場跡地での植樹希望団体を募集し、24団体が植樹に参加した。	保 全 環 境 課
	桜島ジオパーク検討事業	桜島・錦江湾におけるジオパーク活動を地域一体となって推進する。	○ジオパークの研究会開催 ○ジオパーク関連の基礎調査業務など	企 画 観 光 課

《基本方針3 恵み豊かなかごしまの自然を次の世代へ引き継ぐまち（自然共生社会の構築）》

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
2 自然とふれあう場や機会を確保します	ロゲイニングイベント開催支援事業	観光資源である自然や歴史を活用したアウトドアイベント「ロゲイニング」の開催を支援する。	桜島・溶岩レクロゲイニング大会 ○日程：24年5月13日（日） ○参加者数：191名	観光企画課
	自然遊歩道の利用促進	自然遊歩道（7ヶ所9コース）の維持管理及び広報啓発	自然遊歩道（7ヶ所9コース）の維持管理及び広報啓発を行った。	環境保全課
	市民農園運営補助事業	消費者に農作業体験を通じて、農業と農村への理解と認識を深めてもらうとともに、地域の活性化を図る。	市民農園管理組合への助成【8農園 516区画】 ○入園式の開催 ○栽培講習会の開催（年2回） ○圃場品評会の開催 など	農政総務課
	市民農園の管理運営	市民への農園の貸出	家族用区画：768区画 団体用区画：42区画 車いす用区画：10区画 計：820区画	セ都市 ン市 タ農 業
	海水浴場管理運営	磯海水浴場（磯ビーチハウス）、生見海水浴場（生見ビーチハウス）の管理運営	両ビーチハウスの節電に努めた。	ス ポ ー ツ 課
	自然観察会の開催	ホテルを見る夕べの開催（かごしま健康の森公園の指定管理者である（公財）鹿児島市公園公社が実施する。）	5月26日実施：2,093人参加	公園緑化課
	めざせアウトドア達人！ファミリーキャンプ	親子で協力してキャンプ、野外炊飯、天体観望等の活動を通して、家族の絆を深めるとともに自然環境への理解を深め、野外活動等への興味、関心を高める。	参加家族数：18家族67名	少年自然の家
	ワイルドキッズⅠ・Ⅱ・Ⅲ	自然観察やサツマイモ収穫体験、宿泊体験等を行い、自然環境への興味、関心を高める。	【参加家族数】 ワイルドキッズⅠ：84名 ワイルドキッズⅡ：74名 ワイルドキッズⅢ：7名	少年自然の家
	夏休み親子クラフト教室	自然の木を使って家族で創作する活動を行い、自然環境への理解を深める。	参加家族数：21家族75名	少年自然の家
青少年ふれあい交流・体験活動	小学校4～6年生を対象に、宮川野外活動センター、磯海水浴場等で宿泊を伴う体験活動を実施する。	8月5日～7日（2泊3日）に、小学生34人が参加し、宮川野外活動センター、少年自然の家、磯海水浴場で体験活動を実施した。	青少年課	

《基本方針3 恵み豊かなかごしまの自然を次の世代へ引き継ぐまち（自然共生社会の構築）》

《基本目標3 生態系に配慮したまちづくりを進めます》

【数値目標】

No.	項目	単位	現況値	目標値		関係課
			24年度	28年度	33年度	
13	市街化区域の緑地割合	%	7.5	—	7.7	公園緑化課

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
3 生態系に配慮したまちづくりを進めます	準用河川改修事業	災害に強いまちづくりを進めるとともに、環境に配慮した河川の整備を行う。	治水対策を講ずるにあたり、環境に配慮した工法の採用に努めた。 【花倉川、小山田川、山之田川、野頭川、障子川】	谷 山 川 建 設 課
	都市基盤河川木之下川改修事業	土地区画整理事業と併せて河川改修を行い、都市環境の整備を図る。	魚巢ブロックを設置した。	谷 山 都 市 整 備 課

《基本方針3 恵み豊かなかごしまの自然を次の世代へ引き継ぐまち（自然共生社会の構築）》

《基本目標4 環境に配慮した農林水産業を進めます》

【数値目標】

No.	項目	単位	現況値	目標値		関係課
			24年度	28年度	33年度	
14	エコファーマーの認定件数	件	107	119	130	生産流通課

※ エコファーマー = 県知事が認定するもので、土づくり、化学肥料の使用低減、化学合成農薬の使用低減に一体的に取り組む、環境にやさしい農業実践者

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
4 環境に配慮した農林水産業を進めます	環境保全型農業推進事業	防除薬剤の使用軽減に努め、環境に配慮した農業を進めるため、防除資材の導入経費などに対し助成する。	○減農薬栽培推進事業 防虫資材等の導入に対する助成 【補助金：3,610千円】 ○環境保全型農業直接支援事業 環境保全効果の高い営農活動を行う農業者に対する直接支援 【交付金：312千円】	生産流通課
	環境保全型畜産推進事業	家畜ふん尿処理施設（堆肥舎）等の整備を進め、畜産による環境汚染を未然に防ぎ、良質の堆肥を耕地に還元することにより土づくりに資する。	家畜ふん尿処理施設等の整備を進めた。 【整備数】 家畜ふん尿処理施設：2棟 家畜ふん尿処理機械：2台 家畜ふん尿活用機械：2台	生産流通課
	放養量、給餌量の適正化の指導・啓発	県の魚類養殖指導指針に基づいて、適正化が図られるよう指導を行う。	県の魚類養殖指導指針に基づいて、適正化が図られるよう指導を行った。	生産流通課
	農林水産物地産地消推進事業	各種イベント等により、市民に豊富な市内産の特産農林水産物への理解を深めてもらい、地産地消の推進を図る。 (実施主体：市農産物等流通促進協議会)	○市内産農産物旬のキャンペーン【3回】 ○食の産地交流会【3回】 ○旬のクッキング教室【6回】	生産流通課
	遊休農地解消等対策事業	遊休農地の現状把握に努めるとともに、遊休農地の発生防止や解消に努める。	○情報の収集・発信及び解消策等の検討 遊休農地バンクの運営等 ○遊休農地の再生利用 よみがえれ農地事業 【遊休農地の墾経費助成：0.7ha】 ○遊休農地の発生防止 農地流動化対策事業 【農地の貸借に対する助成：11.7ha】	農政総務課